

2025年12月5日

各 位

会社名 abc 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード: 8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

ReYuu Japan 株式会社とのビットコインを活用した 「ハイブリッドトレジャリー戦略」に関する事業進捗のお知らせ

当社は、2025年9月17日付で開示いたしました「ReYuu Japan 株式会社とのビットコインを活用した「ハイブリッドトレジャリー戦略」に関する基本合意書締結のお知らせ」に基づき、同社との協業による暗号資産トレジャリー運用の具体化を進めております。

本件について、その後の進展がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. Soul Capital グループを中心とした協業体制の進展

ReYuu Japan 株式会社（証券コード: 9425 以下、「ReYuu Japan」といいます。）は、カナダ証券取引所（CSE）上場企業である Universal Digital Inc. の株主グループである Soul Capital Partners Limited（以下、「Soul Capital」といいます。）との連携による暗号資産トレジャリー戦略の実行を計画しており、当社の連携先でもある Soul Capital は「ハイブリッドトレジャリー戦略」の実行パートナーとして、以下の進展がありました。

- 2025年9月17日に締結した当社と ReYuu Japan の「ビットコインを活用したトレジャリー戦略に関する基本合意」において想定されるスキームの前提として、9月19日付で Soul Capital が同社の新株予約権を保有する Seacastle 社より一部新株予約権を譲受
- 当社との基本合意に基づき、上記前提となる条件も実施し、トレジャリー戦略の実行に向けて、ReYuu Japan、Soul Capital、当社による3社の協業体制を強化する

これにより、上場企業における暗号資産トレジャリー運用の第1号案件の実現に向けた準備が着実に進んでおります。

なお、本戦略の実行に関しては、当社と Soul Capital が共同で設立予定の新会社 BandG（設立手続き中）をプラットフォームとし、暗号資産導入・運用・管理・収益化の一連のプロセスを効率化かつ制度的に提供していくことに変更ではなく、当社は資金調達・戦略立案・事業開発面での支援等のアレンジャーとしての役割を今後も継続していきます。

2. ReYuu Japan の資金調達に関する進展

ReYuu Japan は、2025年10月30日付「Universal Digital Inc. との融資枠に関する基本合意書締結のお知らせ」で開示されているとおり、カナダ CSE 上場企業である Universal Digital Inc. と、最大1億米ドル（約150億円）を上限とする融資枠の組成に向けた基本合意書（MOU）を締結しております。

これにより、世界的なビットコイントレジャリー推進企業である Universal Digital Inc. との連携が具体化、外部資金を活用したビットコイン取得・運用体制の構築に向けた協議が開始するなど、当社が支援するトレジャリー戦略の実行環境が一段と整備されつつあります。

また、当社は、2025年9月29日付PR情報「[RWAFi事業に本格参入、現実資産トークン化でMeme経済圏との統合を目指す](#)」にて公表のとおり、新たな金融エンタメ体験の創出を目的として、当社グループ保有の不動産、未上場株式などの実物資産 (RWA : Real World Asset/現実資産のトークン化)) をブロックチェーン上でトークン化するサービス開発、RWAFi (Real World Asset Finance) 事業への本格参入に着手しております。

RWAFi領域は、Web3金融においてグローバルに拡大している分野であり、当社のトレジャリー戦略支援事業との高いシナジーが見込まれます。

2025年10月30日付「[Soul Ventures Holdings Limitedとの資本業務提携の締結及び 第16回新株予約権の一部譲渡の承認に関するお知らせ](#)」の開示において、Soul Capitalグループが選定する米国AIベンチャー企業などへのベンチャー投資に関して、当社も共同で出資を行っていくことを検討し両社が共同投資する米国AIベンチャー企業等との協業、バリューアップも相互に図っていくために資本業務提携の締結を行っています。

RWAFi事業の推進のもとで、米国AIベンチャー企業を含む個別株式のRWA化に関するニーズも寄せられており、当社は「ハイブリッドトレジャリー戦略」にも本取り組みをミックスさせていくこともできないかを検討しております。

今後、ReYuu Japan、Soul Capital、当社の3社による更なる連携体制を構築しながら、当社がブロックチェーン開発・技術面を担当し、Soul Capitalグループが保有するAI銘柄のRWA化を推進していく座組なども検討してきます。

3. 今後の見通し

本件に伴う業績への影響につきましては、今後のSoul Capitalによる投資実行、トレジャリー戦略の詳細策定、RWA化プロジェクトの進捗などにより変動するため、現時点では未定であります。

本ハイブリッドトレジャリー戦略は、単に暗号資産を財務資産として保有・運用する従来型のトレジャリー戦略とは異なり、RWA(現実資産)やブロックチェーン基盤の活用を通じて、資本政策と事業成長の双方にユーティリティを付与する、全く新しいトレジャリー戦略の組成を目指すものです。

外部資本の活用によるビットコイン取得に加え、財務戦略・事業シナジー・トークンエコノミクスを統合した次世代型のトレジャリー構造の実現を図ってまいります。

今後の進展や新たに開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上